

新潟県 公民館月報

昭和37年1月1日(毎月1回1日発行)

発行所 新潟県公民館連絡協議会
(新潟市寄居町・越後自治会館内)
(振替(新潟) 4991番)
(電話(新潟) 2,7951番)

発行人 安 沢 純 正

(定価 一部 8円)

1月号 (107号)



新しい☆

☆ 公民館時代へ

今や時代の進展、社会の変わりは目ざましいものがある。
十五才になった公民館は、これからのように成長してゆくであろうか。また、どのように成長させなければならぬであろうか。……

よるこび

自分の行くべき最上の道を

進んでいると思うとき

生きる喜びをかんずる。

自分にふさわしい最上の方法で

進んでいると思うとき

生きる喜びをかんずる。

小さいものが大きいものに

刻々に近づいていると思うとき

生きる喜びをかんずる。

自然と人間とが

知れば知るほど美しく見えるとき

生きる喜びをかんずる。

(心の家)より

題 字 塚田十一郎

表紙写真・巻を迎えた校村公民館

カット 小柳耕司

目次

米粟の荒木文相に陳情……………	P 2
36年度設備費補助交付決定……………	P 3
公民館職員調査集前表……………	P 4・5
全国社教功勞者顕彰……………	P 6
今後の社会教育……………	P 7

原稿をお寄せください。締切は毎月15日。字数自由、掲載のものには薄謝をさしあげています。

1月の探史

ニユートン

一六四三年一月四日、この日生れたイギリスの大科学者。万有引力、光の分折、微積分法を発見して、近代の物理・数学・天文学の基礎を築き上げた。

自然哲学(自然科学)は、自然の枠とほたらきとを発見し、それらを可能なかぎり一般的な規則または法則に還元すること——これらの規則を観察と実験によって確立し、そこから事物の原因および結果をひき出すこと、のうちに存する。(土立協会設立試案)より

わたしは自分が世間の眼に、どのようにみられるかは知らない。しかし、わたし自身眼には「真理」の大洋がわたしのまえに未発見のまま横たわっているとき、海岸でたわわつ、ときどき普通のよりも、そうならかな小石、または、そうきれいな貝からを見つけて、打ち壊して見る少年に似ていたように思える。

来県の新潟県公民館月報

来る十二月一日、長岡市新編大終始熱意あるうきを承した。学工学部視察のため、荒木文部大臣が来県した。県公連ではこの機会に陳情書を手交したため、庵原会を利し全公連と連絡をとりな常任理事がつまに公民館の悩みから、急遽各郡市長を招集し、現状を説明。これに対し、文相長岡工業短大長室において午後三時五十分より約三十分間におきたが、公民館も弱体であったが文部省に來てからはじめて公民館というものがわかりかけてきた。いまこの日はせました郡市代表は飛田副会長(高田)以下約十五名、当初の集場所を交するなどのあわただしい日程にもかかわらず



【写真右から文相、庵原氏、文相秘書、飛田副会長】

最後まで低姿勢で極めて懇切な態度で対応された。終つて文相は次の視察地に向つたが、この日同時に陳情団を特派する予定だったP・T・A連は参加しなかった。なお、陳情書は別稿のとおり、全国大会決議は十二月号を参照されたい。【写真工業短大長室での陳情風景、荒木文相(右)】

陳情書

(文相、社教局長、施設課長あて)
社会教育の中心センターとしての公民館の育成につきましては、日頃多大なるご尽力をいただき深く感謝いたします。
「日本の復興をめざす公民館活動」は、地域住民と深いつながりを持ち、今日ではようやくその真の方向と基礎が見いだされるに至りました。同時に教育、政治、産業、厚生等広範な文化生活、環境整備の諸問題解決にあたり、公民館に期待する住民の要望は急激に強まりつつあります。いまこそ公民館活動が飛躍すべき好機に到達したと信じます。
そこで十一月二十日から三日間「進展する現代社会の中において公民館はいかにあるべきか」という主題をきっかけ、新潟県長岡市において開催いたしました第十四回全国公民館大会においてわれわれ一千七百名の参加者は、長谷川文部次官臨席のもと別紙のとおり大宣言、決議を行いました。
何を現場からわきあがったこの切実な叫びをおくみとりうされ、公教育としての社会教育行政および財政の確立のためこれら決議事項を急遽実現くださいますようお願いいたします。【写真公民館連絡協議会代表、坂心より陳情いたします。】
昭和三十六年十一月一日
新潟県公民館連絡協議会 安 沢 純 正

丸山氏(本会)に感謝状

十周年記念功労者の一人として

前本会々長、現顧問丸山氏。三十四年五月から三十六年五月郎氏が、今回の十周年記念大会、まきの遺算(本年二月)にわたって全国十七名の功労者の一人として全公連副会長として、全公連として暗れの顕彰を受けた。丸山氏は、昭和二十八年から三十二年四月までの間、および

樋口氏(巻町館長) 栄えの全国表彰

樋口氏の功績



一、公民館発定昭和二十四年と共地域(白峰町)の地理的条件を克服し、独立分館の設置の方を注ぎ、昭和二十八年までの当初の計画通り六

一、分館を中心とした青年学級、地域学級(成人教育)を推進し、現在(合併後の町)の青年の指導者たちを主としてこの時に育成された。昭和二十七年後は婦人学級の併設と地域の産業教育(次田、家畜繁殖)環境衛生を中心とした学習に努力、郡内の学習活動の中心役割も果たしてきた。

一、昭和三十年合併後の町(六カ町村)の専任館長として五名の職員と全地域の社会教育、特に施設としての公民館のありかたに年次の計画をたて、昭和三十五年までに十八分館の設置を完了した。学習活動に、中央学級(一)と地域学級(十八)の二本制

受賞を記念して

ひとこと
拝啓
晩秋の候は夕御清勝の御事およろこび申し上げます。陳者この慶教育文化週間に優良公民館として全国十館のひとつに選ばれました。

去る十一月三日文化の日には文部大臣より表彰状の授与を受け、又、書信にて天皇陛下に謁見し優渥なおおこしを賜り公民館関係者として誠に感激の極みでございます。

当公民館設置以来十有餘年を経過するに及ぶに、いかにとて、今回の受賞は全く思いがけないこととございまして、これらもひとえに関係者各位の御指導御鞭撻の賜ものと信ずる次第でございます。

今後とも新しい地域づくりのために社会教育を推進し、公民館活動を一層振起してみなさまの御期待に添えるよう努力して参りたいと存じます。ここに受賞を記念してひとこと御報告等々御礼申し上げます。

(原文のまま)
昭和三十六年十一月七日
新潟県東頸城郡巻町
村 長 高波 一三
教育委員長 池永隆勝
公民館長 小林徳良

36年度公民館等設備費補助金交付決定内訳

補助金総額 1,155,000円

(新潟県)

交付先	補助事業に要する経費(円)	補助金額(円)	補助事業の内容
十日町市公民館	160,000	40,000	映写機1台を購入する事業
両津市 "	160,000	40,000	"
下田村 "	160,000	40,000	"
中郷村 "	160,000	40,000	"
上川村 "	160,000	40,000	"
鹿瀬村 "	160,000	40,000	"
笹神村 "	160,000	40,000	"
名立町 "	160,000	40,000	"
高田市 "	160,000	40,000	"
新潟市 "	160,000	40,000	"
大和村 "	440,000	110,000	移動公民館(自動車)1台を購入する事業
柏崎市 "	160,000	40,000	映写機1台を購入する事業
新発田市 "	160,000	40,000	"
三条市 "	160,000	40,000	"
小千谷市 "	160,000	40,000	"
山北村大川谷 "	32,000	8,000	録音機1台を購入する事業
山北村八幡 "	38,000	8,000	"
佐和田町 "	60,000	15,000	"
中野小屋村 "	44,000	11,000	テレビジョン受像機1台を購入する事業
19 館	2,852,000	713,000	
新津市立図書館	700,000	50,000	事業計画書記載のとおりとする
新発田市立 "	680,000	50,000	自動車文庫(自動車)を除去し事業計画書記載のとおりとする
金井町立 "	240,000	30,000	事業計画書記載のとおりとする
新津市立 "	1,260,000	288,000	自動車文庫(自動車)1台を購入する事業
4 館	2,880,000	418,000	
長岡市立科学博物館	349,480	24,000	事業計画書記載のとおりとする
1 館	349,480	24,000	
24 館	6,081,480	1,155,000	

表彰をうけて

樋口弘雄

第十四回全国公民館大会で表彰をうけたのも、一年振りの再会だけをうけた。新聞であることなごいことに、うれしかった。大会参加の途いりく書きたてられたので、す中、栃木市にいる。学友を訪ねたいぶん方々からお祝い状をもちが「吾は何で表彰されるんだ？」と、祝いのことばをうけたりときかたて、正直なところ、まだ「究極の大会場や宿舎で、昨ついでにしました。なるほど昭和三十一年社教主事講習で、しまったた数年十四年から館長をしてきた。郡公人の仲間からよほどのことを運や、県公連にも関係している。

しかしそのほか社会教育の、公民館で、いったいどれだけの成果をあげられたのだろうか？「自分は勤務年数だけで表彰されたらどうか」という反省が、わいてしかたがなかった。大会の第三分科会で、公民館職員的身分待遇の問題が出て、文部省の中島先生が一新編県は公民館職員に資格規定を定め、その講習を計画している」とことをきかめてはなりたいと思っている。(西蒲巻町公民館館長、本会理事)

ご寄贈ありがとうございます

道真再建、栃尾新聞、広根松之山、富山県公民館、ながさき(中里村公)、新井より、館報よしかわ(吉川町公)といわが(糸魚川公)館神公民館より、京ケ瀬村公民館より、津川町公民館報、なだち(金立町公)広報まったい(松代町公)公民館報された(佐和田町公)広報かわにし(川西町公)広報ひろかみ(広神村公)

何心といっても六十人からの多数票下勢の参加はたのしい感じがした。新潟県公民館関係者は大会運営についてこまかく準備をくはられた点が見受けられる持が良かったし、受付におけるお座敷(飯塚 裕彦氏)の口王助参加など、温厚な気持はとくたくた(びろ)のものが分科会、全体討論グループごとのディスカッション深夜なお論ず、まったく社会教育なるには推展する社会に公民館が即応して活動して行くかの中心意識、スバリ即応していきの結論のもと、自己批判の態度での発言、新潟県公民館館長の態度(第三分科会)は好感もてた、さすが全国表彰の氏であるかと敬服する。

社会教育の現場で苦勞している私どもの会が分科会場のあの形態ではね、ベテラン顔もできんと自分のことを深く反省する。

大事な意見を一つ、教多くの参加者もいしが、発言ももちろん自由でいいわけだが

—全国大会参加の意義を活かせ—

梅 問題は全国大会での研究を私どもが今後どのように展開するかにあつて思ふ。参加できなかった各位にどのように連絡するかにあり、折しも新年祝賀立案の時は、県公連理事會におかれは各市町村教育委員会へ今後の動向などを指導すべきであらう。あえて指導といふ、そうでないとしたらんと格差がつき、いよいよ県公連の発展をおこさせる結果とならましよう。あまり極論申しましたが、意のある点を願うべき。終始木田山さん御芳名。(直江津市公民館館長)

二日夜の二心館での他県合同パーティの企画画切。安沢会長さんありがとうございました。庶原会長代理の御苦勞。飛田副会長のソツのないあいさつ大好評でした。

調査集計表

※したため省略したもので、これはさらに今後の大きな問題として改めて調査する必要があると認められる。②については、各月の受講希望者と出席日数がほぼ同率で、いずれとも決しかねたため省略した。(長期講習はその後各方面の意見を調整の結果3月に決定した) ③については、公民館調査、職員調査を通じ膨大な要望意見が寄せられ、同趣旨の意見をまとめるため主事会で苦心の結果、ようやく成文化がなった。これは「公民館調査集計結果」とともに逐次発表していく方針である。

給与の月平均額				職 務 区 分										勤 務 様 態				正式辞令		市町村の		社教主事		年次有給														
六〇〇〇〇未満	六〇〇〇〇～七〇〇〇〇未満	七〇〇〇〇～八〇〇〇〇未満	八〇〇〇〇～九〇〇〇〇未満	九〇〇〇〇～一〇〇〇〇〇未満	一〇〇〇〇〇以上	その他	課長	課長補佐	係長	主任職員	主任職員	書記	用務員	臨時職員	臨時職員(見習)	不	専任	兼任	兼任	専任	不	公民館として買っている	公民館として買っていない	不	市町村から辞令	市町村から辞令	希望する	希望しない	受講済	受講済	と	と						
110	11	6	1							3	9	9	7	1			23	6						22	3	2	2	11	3	15	13	11	5	9	9	6	5	
1	3	2	2	2			1		1		1	2	1	1	1		2	9	1				9		1	2	2	6	1	4	2	3	5	1	3	1		
	3	10	10	2	1		2		5	1	1	3	11	2	1			17	9				19	4	2	1	3	5	18	17	4	3	2	12	7	6	1	
	1	5	1	1								2	6				1	7					5	1	1	1	3	3	2	5	2	1	2	4	2			
			2	2						3		1					4						2		1			4	3	1			4					
	4	4	4	3			1	1	4	2	7						5	9	1				3	3	5	4	9	1	5	6	6	2	1	6	4	5		
	10	2	2	3			1		2	1	4	2	5		1	1	1	16					8	5	4	7	2	8	6	7	4	8	5	1	3			
		3	3	3					1	1	2	2	1	1		1	6	3					5	3	1	4	2	3	4	1	1	3	7	2				
	2	3	1							1		4	1			5	1					2		4	6			3	2	1	4	2	1	4	2			
	3	3	3						1	1			5	2			5	4				2	2	4	1	6	2	1	5	2	2	4	3	2				
	1		6		1			1		2	2	1				2	4	3	1			5	3		2	3	3	4	3	1	5	1	1	1	1			
	4	7	3	4			1		1		7	4	5				14	4				13	1	3	13	3	2	5	7	4	2	12	1	3	2			
	1		2	3	1		1		1		3	1	1				2	5				3	3	1	5	2	2	3	2		6	1						
	3	3	4	4	2				1	1	1	13					6	5	4	1		13		3	5	1	10	8	3	3	2	2	3	6	5			
	2	8	5	10	1		1		2	1	5	7	4	2	2	1	11	15				18	4	1	3	10	5	11	8	10	2	6	12	3	4	7		
	5	14	8	6	1	日給2			4	7	17		8			32	4					36			5	31		25	3	5	3	15	13	3	5			
	3	1	4	14	15	10			13		23		8			3	19	25	2	1		38	4	5	32	1	14	14	27	1	5	41	1	1	4			
	1	3	3	4	1				2		8				2	11	1					12			12		10	2		10	1	1	1	1	1			
	2	2	2	1	1		1		1		3	2	1			8						8			1	7	3	4	1	5	1	1	1	1	1			
	1	1	1	5	7	2			1		13	1	2			6	10	1				15	1	1	15	2	10	6	1	11	4	2		2				
		1	2	1							4					4								4		4	3		1	4								
		2	3	2			1				4	2				5	2					7			2	1	4	5	2	7								
	1	2		1			1				1	2				4						4			2	1	1	3	1	3	1	3	1					
	1	1	1	3	1		1				4	1	1			2	5					7			7		3	3	1	5	2							
	1	5		3					3		4	2				9						9			9		4	3	2	8					1			
	3	1	4	1	1				4		3	3				10						9		1	5	1	4	6	3	1	10							
	1	4	1	1			1				5		1			7						7			5	1	1	2	1	4	5				2			
	3		2							2	1	2				3	2					5			5		4		1		4				1			
		4	1								4	1				5						5			5		4	1	5									
	4	1	1	1							4	3				7						6	1		1	6		4	2	1	7							
		1		1	1		1				1	1				3						3			2	1		3	3	3	3	1	3	1				
		8	4	2	1					1	4	10				5	10					15			15		6	8	1	13	1	1	1	1	1	1		
	2		1	2			1	1			1	2				5						5			5			5		5								
	1	4	1							2	3	1				1	5					6			6		5	1	5	1								
	1	1	1	1						1	1	2				2	2					1	2	1	2	1	1	3	1	4								
1280	124	107	76	25	2	14	4	34	25	41	135	90	48	13	7	1	5	9	257	158	5	5	1	291	69	36	30	21	385	128	204	138	40	44	264	72	48	42

さる8月25日から実施した「県公民館職員身分(処遇)実態調査」の集計がまとまった。この調査は県公連および同主事会が独自で行なった実態調査としては初めてのものです、回答率はほぼ95パーセント、この種の調査としては好成績をおさめたといえる。

調査項目のうち (●)正式辞令の任用形式 (●)長期講習に出席できる日数 (●)その他職員の身分福祉などの要望) についての3項目を省略したが、●については各市町村の条例の不備と不徹底からくる混乱が正確さを欠き、集計に困難をきた※

公民館職員

郡市名	調査公民館数	職 名										年 令										最 終 学 歴					市 町 村 勤 務					公 民 館 勤 務							
		館長又は分館長	主事	主書	書記	用務員	事務員	技師(手)	その他	二十歳未満	二十五歳未満	三十歳未満	三十五歳未満	四十歳未満	四十五歳未満	五十歳未満	五十五歳以上	六才以上	七才以上	八才以上	九才以上	十才以上	大卒	専門卒	短大卒	新制高校卒	旧制中学卒	新制中学卒	高小卒	その他	師範学校卒	不詳	一年未満	一年～五年未	五年～十年未	十年以上	不詳	一年未満	一年～五年未
北蒲	29	1	9	5	6				8	7	6	12	1	3			3	1	1	10	5	4	4	1	1	11	10	6	4	14	7	4							
中蒲	10		4	1	1				4	2	2	3	3				1		4	2	1	2		2		4	4	2	2	4	2								
西蒲	26	2	14	6	1	1			2	3	9	7	5	2			1	1	8	4	3	8	1	2	5	10	9	4	10	9	3								
南蒲	8		2	5	1				1	4	2	1					1		3	1	2	1		1	3	4		2	5	1									
東蒲	4		3	1					2	2									2	2					2	2			3	1									
三古	15		5	8	2				1	7	4	3					1	1	6	5	1	1			4	4	7		8	6	1								
北魚	17	1	6	4					6	6	6	2	2	1			1		10	1	2	2	1	1	8	7	1	5	9	3									
南魚	9		4	1	1				3	1	1	6	1					3	3	1	2			1	5	3	3	3	3										
中魚	6		2	3					1	1	3	1	1						4	2					2	2	2	1	3	2									
刈羽	9		5	4					2	1	3	3					2		2	3	1	1		3	4	2		5	3	1									
東頸	8		5	3					2	2	2	1	1				3		2	1	1	1			1	3	4	1	2	5									
中頸	18		10	5					3	3	2	6	5	2			1	2	7	4	4			6	8	4	1	7	10										
西頸	7	1	4	2					1		2	1	3					2	2	2	1			2	5	1	2	3	1										
岩船	16		4	12					2	5	3	4	2					1	6	4	1	4		1	5	3	7	2	5	4	5								
佐渡	26		9	2	4	1			10	5	4	8	6	3			2	1	8	5	10			3	5	8	10	7	6	12	1								
新潟	36		13	14					1	7	12	5	10	2			5	3	1	9	5	2	6	1	4	3	8	22	1	2	2	6	14	7	7				
長岡	47		35	2					1	7	13	9	11	5	1		2	1	3	10	2	28	1	3	2	15	27	12	26	8	1								
高田	12		10						2	1	3	2	6						4	6	2			1	3	8	1	8	2	1									
三条	8	1	4	3					1	2	2	2	1				1	3	1	3			1	2	1	4	1	7											
柏崎	17	3	11						1	1	6	5	4				3	3	7	3	1	1	1	1	4	11	4	8	4	1									
新発田	4		3	1							3	1					1		2	1				1	2	1		1	2	1									
新津	7	1	4	2							5	1	1				1		2	1	3			2	3	2	2	1	4										
小千谷	4		2	1					1	1	2		1				1	1	1					1	1	2		3	1										
加茂	7	1		1	1				4	1	1	1	2	2			1	1	2	1	2			1	3	3		1	3	3									
十日町	9		7	2					3	1	4	1					1	1	4	2	1		1	2	3	3	1	3	4	1									
見附	10		7	3					2	2	3	2	1				1		4	2	3			3	2	5	2	2	3	3									
村上	7		1	5					1	1	1	3	2				1		3	2	1				4	3		4	2	1									
燕	5		2	1					2	3	1	1							3	1	1			3		2	1	3	1										
直江津	5			1	3				1	1	2	2							2	2	1			1	3	1		1	4										
砺尾	7		3						1	3	4	1	2				1	1	4		1			3	3	1		5	1	1									
糸魚川	3	1	2								1		1	1	2							1			2	1		1	1	1									
新井	15		13						2	4	4	2	3	2				5	3	1	5	1			8	7	1	8	5	1									
五泉	5	1	2						2	2		1	2						2	1	2			1	1	3		5											
西津	6		3	2					1	1	4	1							1	3	2			1	3	2	2	1	3										
白根	4			2	2							3	1						1	1	2			1	2	1		1	1	2									
(県)計	426	13	208	348	1	8	11	5	8	157	65	90	127	84	52	7	3	15	29	11	127	96	24	511	621	100	139	159	265	181	136	42							

全国社会教育功労者顕彰

本県より小林庵原両氏

昨年度前年全副会長井耕一氏同戸正誠氏、ならびに石橋政治氏の三氏が顕彰された今日社会教育功労者は、本年度は木倉常理氏事庵原健氏ならびに三条氏公連会会長小林正三氏の両氏に決定し、さる十一月十六日社会教育連合会会長牧野英一氏より顕彰された。

小林正三氏 (三条)



氏が教学課が勤務に及ば公民館という昼夜兼行の活動、毎に教学課とされたのは終戦直後社会教育活動を持続した。当時折から接収され武蔵ナトコ映写機の貸与が行なわれて

あいの場、小集運動にも設立された。そして小集の市民の力であげ、RTAを主軸とする指導方法から、適切でない婦人会の署名運動をして展開してついに獲得。公民館認定とともに主事として、公民館の館外活動や青年学級活動、毎に教学課と対策、青年団と結んでの学習活動等をとりあげ、不屈の活動をつづけている。

いたので氏はその技術を率先習得して最高度に活用した。国産機を使って話

小林氏略歴 明治三十五年三月 教学課勤務、二十七年社会教育主任、三十四年中央公民館長、現任
 昭和二十二年まで教職、同年年三十五年社会教育課長現任

庵原健氏 (佐渡)

昭和二十七年羽茂村公民館運営一休の活発な社会教育活動を行なうための公民館職員への増額、審議会委員となり、青少年指導、婦人指導に着手され、三十一年に公民館長となられるに及んで、PTA連合会会長、同三十二年佐渡郡公民館連絡協議会会長の職につかれたので、この運動は佐渡郡同津市の全域にわたって進められた。また三割公民館返上、十割公民館活動の増進とともに、小集団活動、訪問集会を盛んにされ実働をあげられた。松ヶ岡地区、二見地区の訪問集会を特に評判のものである。そのほか学校教育と表裏

庵原氏略歴 明治三十二年三月二十九日生、羽茂高小卒、早稲田大学校外文学科修、除隊後、青年団長、在郷軍人分会長、昭和十三年羽茂村助役、三十一年同公民館長、那PTA会長、三十二年選挙委員長、三十五年県社会教育員を歴任(本会理事)

公民館十周年記念誌歴史編には「からずも私のメモが役にたった編集者から過分の謝辞を頂いて、本道に面映ゆい思いをいたしました。あな。」
 私は大抵筆力が鈍い。その上過ぎ去ったことは何んでもあつた。とあれはもうと、いやいや性格をもっている。甚をうっていても、その。勝敗がついて、その再検討したたまちまさらと並べなかな、すが多いが、私にはそれができない。それでいて、石一石を真剣に書き抜いて、うたなんだが、三十余年の歴史を持つ私として、本道おはすかしの次第だ。人間関係においても同様で、昨日紹介

私のメモ

問 野 良 知
 の頃から何んかメモをやる習慣である。日時、場所、参加者の人数や名前、協議事項、時には個々の発言内容や会場全体の雰囲気等までも書いてある。

川柳 山田 凡 衆
 バッカスと手をとりあつて松三日ベルの方巻かず三ヶ日朝妻
 新春に期すなにももなし金づまり
 あんた真だっかおとなしすぎますな
 昭和ッ子千支の相性なといわす
 痛漬けの眞情市況はもうきかず
 損したという持株は買つていす
 (書生C.P.H)

社教漫言

ハカの一ツ覚え
 「バスセッシュ」やと私のメモを制した。權威
 は、みんなの考ある。役人の私はずっとひえをふ出す方法。それをみて取ったのかに「はんいん、隣りに並んでいかあさんが」「と教える。俺ア、聞いてまこはつかり馬鹿の二ツ覚えだ」とうたつて「私はずも、私をさ使わアア、よかつた救われた」とせてもらつていま 思った。その「ききてまこ」とす。ところがある をしやべてもらいたいのだ。すかす。何を開きたいのです、か」とペンを回した。すると、「俺ア、きくともわからん」とうたつて「私はずつかり、まいつつしました。だけれど皆さんの意見を期待してしたので、私があるところの、かす、ある一組からほんともいり出されたのだろ。」「しア、それと何事か」という気持ちもある。せいで、生活は困ることだけれど、開きでまこはありそうだけれど、それがよく意識しながらも、何かの返事をくもまえられない。こは待ったのです。しばらくすると声があり、あるおかみさんが、「俺ア、山へ柴取りに行くなからり、いい考えが起りませ」と、「俺ア、聞きてまこはつかり、聞きたまも、聞きたまもわからん」

「何がありませんが、」
 「物乞いのようなあわれな私を意地ながらも、何かの返事を待ったのです。しばらくすると声があり、あるおかみさんが、怒りを込めて、こういうんです。」
 「俺ア、山へ柴取りに行くなからり、いい考えが起りませ」と、「俺ア、聞きてまこはつかり、聞きたまも、聞きたまもわからん」

なるほどと思ったが、これら一つの意見はたと、喜ぶと淋しいかな、かかされた住人の身近さの複雑な気持ちでさくメモを「な、な、と案の出なかつたバスセッシュ」から手取ったので、「一先生、その、おいてくれず。」

(書生)

年頭にひとこと

今後の社会教育

仕事にアイディアを

地域行政と結びついでの進展

熊倉信夫

今年は無事、よく片羽で同じ内容を異なった文字で... 熊倉信夫

社会教育というところに... 熊倉信夫

私どもの過去を振り... 熊倉信夫

カッちゃん



ベテランのプロフィール



佐渡真野町公民館主事 山本醇氏

公館館を育て... 山本醇氏

酒や煙草は一切たしませず... 山本醇氏

町行政との結びつきが手... 山本醇氏

職員長期講習

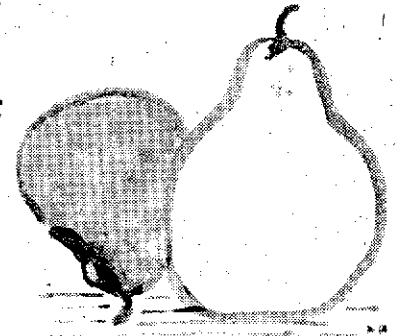
青年層を中心に 受講予定者定員超える... 職員長期講習

謹賀新年 映写機は北辰

—北辰映写機新潟県専売店— 新潟視覚教材株式会社

新潟市西堀通り6の867 (榎谷小路) TEL(2)4234

想 隨 春 新



十年を歩んで

久川 福扶

町村教育委員会が発足してから始まった。もちろん公民館の仕事が下年である。昭和二十七年も併せてである。

に公選委員による発足と同時に委員会の専任書記として私の仕事があるわけではない。限られた町村

新年おめでとうございます。実施に自信を得た程度である。虎は千里行つて千里もどるとさあ再出発、常々気分を奮く

いわれるが、私も公民館生活十年になる。振り返りしもの。こ人問から人間解放のために、

の九年何したかききとみるとま 不合理を合理化し、科学化する

云に、百年であ り、百年であ

り、百年であ

り、百年であ

り、百年であ

り、百年であ

り、百年であ

り、百年であ

り、百年であ

更良のうちから辞仕だけ専任とじ たに過ぎないもので、私も総務に あつて他の三つが四つの事務分掌 をもつていた。

教育関係の一切の事務が一人の 職目ではまかなれるわけだが、町 村の教育委員会が、今でも「学校 教育委員会」などと愚口をいわれ るように、当時は全くこのことば

のとおりであつて「社会教育」と いうことばはその会議の中にもめ ったに出はなかつた。

すべてが「学校教育」のそれも 主として施設の問題で終始したと いうてよい。六・三制で四苦八苦 のときだったから無理もない点も あつたが、しかし委員の中に社会 教育を理解していた者もいなか

つた。 学校教育の延長が補修教育だく らいに考えている人はまだよい方

昨秋、全県下公民館職員の実 態調査を実施した。そのデータ、 基礎として来年度は新たな活 を平気な実施する線の本さ。こ れでよいのか。新年度は主事会 現況をみつめると、すこじやり 発足三年目。せむしも忘却され

主事に補するといふ辞令もな 主事に補するといふ辞令もな 主事に補するといふ辞令もな

主事に補するといふ辞令もな 主事に補するといふ辞令もな 主事に補するといふ辞令もな

主事に補するといふ辞令もな 主事に補するといふ辞令もな 主事に補するといふ辞令もな

で、したがって公民館についての 認識も名称だけは判っているとい う、てんで問題にならないといひ が、こんなものであつた。

こんな始末だから主事編成のと きでも特に社会教育専任になると 公民館費があれば「社会教育費」 なんて不要である、なごころの奇 妙な結論が出るようになる。教育 委員会が自からの責任においてそ らなければならぬ社会教育の仕 事のための予算を、自分たちから 放棄するといふ、いま考えてみる と全く馬鹿々々しくさえなること があたりまえのことに行なはな

わられていた。 それでも公民館は法制定前から 看板だけでもつけていた関係で、 いくらかでも認められるだけまし だった。公民館関係予算といふの は、なきさか藤の芥のよう

なもので、波打上げられて置い てもきほりきき、つまり来る年も 来る年もしわよせの第一線に立た せられていた。公民館予算もこん だ公民館を理解してもらつてい

けるか大きな課題だった。 うちこのまな問題をもち、 外からは三割公民館といわれ何 状態、各種団体の助成金と称し 目的も使途もはっきりしないの けわしかった。このけわしさは私

されてしまった後はろくに仕事も できないようになりさす。 こんな中であつて私は、みずか らも社会教育といふものの、何た 情がよくなつたと思ふ。新しい年 を迎えるたびに、齢を重ねる必 然的に体力も衰えていくのだが、 持とフアイトはあいかわらず十 年 前と変わらないように思ふ。虫の 大い手前味噌だろうか。

(南原六丁目公民館主事、 県主事会幹事)

公民館人と映画

丸田 昭三

昨夏、東京での社報主事講習で阪一人二、六二回で、このために 本教授の講義があつた。映画館の一回八十二円三十六銭を払つてい 教は、全国で五十二回を越え、ころという。このなかで、映画が最 増多である。このほか地方のなか、人当り、二二・二六回にな 農漁村に散在する仮設劇場が六百万力のある、よい作品へと人間の欲 館程度ある。年間約二百本の外国求も変つてきているようである。

公民館の行なう各種の催しもこ 映されていく。日本映画は一本でうらした英徳と比べて見たらどうだ 二百五十万人の観衆を集めるそう だろうか。それにしては私たちが

だ。松竹の「君の名は」東宝の「常アオラシ、夜と昼となく動い 「七人の侍」洋画では「風と共に」のりなのだが、県下公民館職員は 去りぬ「ロトマの休日」のよう 全国平均の映画で、二、二二

なヒット作品は一万以上を集め 六回見ているだろうか。少なくと だという。国産品の調では、昭 今年も、映画だけでも全国平均 和三十三年度の映画、劇、プロ野 人なみに見たいものだが……

球などの催物の入場率は、全国民 (柏崎市教委、県主事会幹事)



みなさんからのたくさんのお返 ありがとうございました。

北村氏より塚山氏へ、新知事の 誕生を機会に、恒例によつて本 紙の題字を揮毫していただきました。みなさんともに気分を 一新して前進したいものです。

お寄せいただいた新年号の原稿 のうち、一部載せきれなかった ものは次号にのせる予定です。 かわりにみなさんの苦心の結 晶、実態調査結果Aを載せる ことができました。

予算超過額が統制されています。 受け入れ態勢はどうでしょうか 先進県の面目にかけて、基準以 上の館が続々と建つことを期待 しています。(清)

トラ年に思う

新潟県のメンツにかけて

飯浜 一郎

でも文部省主事 講習と社会教育主事講習は、特 ために、実証的な方法に基づいて 印象深い。真夏の夏進の学習 主体的条件と客観的条件とが食 であつた。いま振り返ると十 年行つて十年経る。眼の中はカ 建設的活動の展開に挺身したし ヲッポ。思ひつたものは職務 ましょう。

過ぎると気がくわいといわれ 恥しない態勢確立のため、新潟 県の面子にかけみんなも励もう は引き抜かれ新人と交代、新期 (新潟市公民館主事、 県主事会幹事)

底生活に甘んじ、「〇〇公民館